

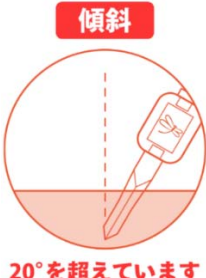


鉄道沿線監視 IoT

Railway Internet of Things (IoT) solutions

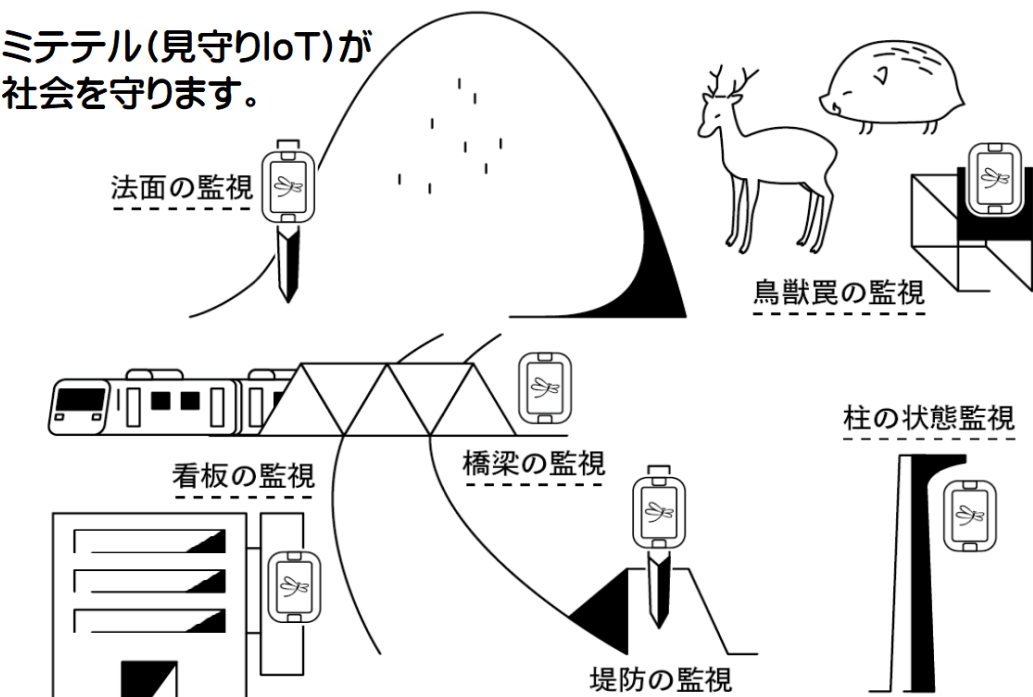
IoT の通信に欠かせない LPWA (Low Power Wide Area Network) を組み込んだ鉄道沿線監視用 IoT 装置です。IoT 機器はセンサーが感知した異常通知を LPWA 基地局経由で直接インターネットに送信します。LPWA には sigfox (シグフォックス) 使用しており運用コスト負担が軽くなります。sigfox とはフランスの sigfox 社が開発した Sub GHz 帯の LPWA です。

	<p>3次元センサーを搭載しているので各方向の変化を検知できます。加速度から合成したベクトルで0度から±180度を検知します。閾値超え時通知(閾値は任意設定)</p>
	

W90mm×H130mm×D40mm

※写真は開発中の状態で製品化時には変更されることがあります。

ミテテル(見守りIoT)が社会を守ります。



法面の監視

鳥獣害の監視

看板の監視

橋梁の監視

堤防の監視

柱の状態監視



- センサボックス本体費：¥80,000- / 台 (税別・利用可能期間：2年間まで※1)
 - クラウドサービス利用料：¥1,500- / 台月 (税別・年単位での契約となります)
- ※1 2年毎に専用バッテリーを交換し (センドバック交換) 継続利用できます。

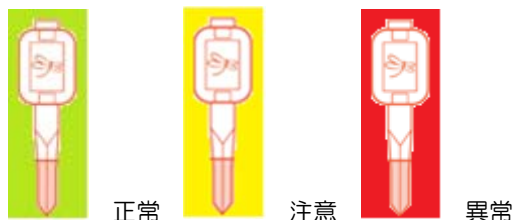
販売元
株式会社ヤシマキザイ

※LTE-M か sigfox の選択はサービスしている国に対応します。

※ミテテル(MITETERU)登録商標登録中。

サーバー画面イメージ

サーバー上には位置情報と傾きにより色分けされて表示される。



アイコンをクリックすると詳細表示。



設置時にはセンサーの方向は自由で傾斜していても良い。

設置後サーバーで設置完了指示をすると現在の 3 軸の傾きを基準として監視を開始する。

注意や異常の値は、横向きの 90 度を 0.5G として 0.1G 単位で設定できる。

異常として設定された値は加速度検知としても使用し、傾かなくても水平移動したとしても検知する。

※画面イメージはお客様の要望により変更できます(別途見積)。

項目	仕様	
品番	MT-S-0018	MT-L-0018
センサボックス寸法※1	W90×H130mm×D40mm	
// 電源※2	単三電池 3 本	
// 防水仕様	IP67	
電池稼働期間	2 年間(1 日 1 回の送信の場合)	
搭載センサ	傾斜角度(3 軸方向)、位置測位、バッテリー残量確認	
無線通信規格※3	Sigfox	LTE-M※4
アラートパターン	2 種(注意、異常)※4	
メール配信	アラート通知メールを 5 アドレスに配信	

※1 センサ、電源仕様により、変更となる可能性があります。

※2 変更となる可能性があります。

※3 センサ受信エリアの確認が必要となります。

※4 KDDI 社提供のサービスエリアとなります。

※5 それぞれの閾値はお客様任意の数値設定が可能です。